

平成30年1月の労働市場の動き

(求人倍率)

- 大阪府の平成30年1月の有効求人倍率(季節調整値)は1.70倍となり、前月より0.03ポイントの上昇となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.68倍となり、前月より0.01ポイント低下となった。

(求人・求職の動き)

- 1月の新規求人数(季節調整値)は前月比6.8%減となり、有効求人数(同)は前月比0.7%増となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比6.3%減となり、有効求職者数(同)は前月比1.1%減となった。
- 1月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると8.2%増となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比7.3%増)、製造業(同11.8%増)、情報通信業(同30.4%増)、運輸業、郵便業(同24.9%増)、卸売業、小売業(同0.2%減)、学術研究、専門・技術サービス業(同1.1%減)、宿泊業、飲食サービス業(同30.1%増)、生活関連サービス業、娯楽業(同6.8%増)、教育、学習支援業(同9.5%増)、医療、福祉(同3.5%増)、サービス業(他に分類されないもの)(同2.6%増)となった。

